Since1962. 広報湯前
あなたとまちをつなぐ情報誌
Yunomae
プライドをかけて
5
The Monthly
Public Relations
May_2024
Vol.515

令和６年第２回湯前町議会定例会で議会の同意を得て、
４月１日に清藤浩文（きよふじひろふみ）副町長（60＝瀬戸口）が就任しました。

ふるさと湯前町のために

私は瀬戸口区出身で、大学卒業後に熊本県職員として38年間、農村整備事業を中心に熊本県の農業や農村振興の仕事に携ってきました。ことし３月に県庁を退職し、縁あって43年ぶりにふるさと湯前町に帰って来ました。

湯前町を含む地方では過疎化が進み、すべての産業で担い手不足など多くの課題があると認識しています。課題解決の特効薬はなく、みんなで知恵を出して、みんなでできることを一つ一つ地道にやることが解決への近道になると考えています。

湯前町は自然豊かで歴史的な施設も多く残っていて「無いものねだりではなく、有るもの探し」の考えで、地域資源を生かした振興ができるのではないかと思っています。副町長としてどこまでできるか分かりませんが、長谷町長のもと県職員時代の経験と人脈を最大限生かして、町職員や町民の皆さんと一緒に湯前町の発展のために頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いします。

湯前町副町長　清藤 浩文

もくじ

出生祝い金贈呈

恒松 志暖（しの） ちゃん（R6.2.12）
翔也・明美（下染田）

Message
志（こころ）が暖かく、思いやりを持った優しい子に育ってほしいです。

永田 向日葵（ひまり） ちゃん（R6.2.18）
朋久・小春（馬場）

Message
明るく元気に育ってくれればうれしいです。

人のうごき

3月

人口＝３４８０人
（男＝１６５０　女＝１８３０）
世帯＝１５１１世帯
※３月31日時点

結婚おめでとう
濵砂 大成（下染田）
松岡 早希（山口県山口市）

上西 陽（あきら）（野中田１）
田島 こずえ（八代市）

ご冥福をお祈りします
齋藤 ワカ（瀬戸口）
落合 和子（野中田３）
椎葉 詔子（古城）

香典返し
岩木 慎之介（下染田）
村山 文子（上里３）
椎葉 あや子（植木）
落合 房喜（野中田３）
椎葉 智史（古城）

広報湯前令和６年４月号の３㌻の記載に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。
誤）栗原 緑（上里１）　正）栗原 緑（上染田）

令和６年度　施政方針

礎の強化と地域資源の磨き上げ

いま地方は、人口減少や少子高齢化、過疎化の進展、都市圏への一極集中、地域産業の空洞化などが加速度的に止まらない状況にあります。いつまでも心の拠り所である「ふるさと」であり続け、町民一人一人が夢と誇りを持って活力ある未来を創造し、人と自然と歴史が調和したまちづくりの実現に向け、新たな気持ち・新たな力・新たな知恵を注ぎ、全力で町政運営に取り組んでいきます。

【本年度の主な政策】

①命を守る安全安心のまちづくり

・激甚化、頻発化している自然災害への備え
・令和２年７月豪雨災害、令和４年台風14号からの復旧と創造的な復興
・自主防災組織などの地域住民、上球磨消防署などの公的機関との連携強化による「自助・共助・公助」の確立
・消防団員の士気向上と防災士の養成
・消防指令センターの共同運用と２つの消防組合の広域化のための協議
・砂防施設や治山施設の設置、森林の整備など、山地防災力強化のための国・県への要望
・備蓄用備品類の整備
・指定避難所（湯前小学校体育館）の空調設備設置
・役場庁舎の屋根改修
・旧防災情報通信システムで使用した光ケーブルの処分と地デジ難視聴対策の検討

②次世代につなぐ持続可能な産業づくり

・各種農業振興制度の継続
・農産物加工施設（精米所）の多面的な利用を見据えた整備
・農業公社の経営安定のための支援の継続
・企業との協働の森づくりを通した球磨材の普及拡大
・町有林管理計画に基づいた適切な森林造成整備
・事業承継サポートの継続
・商工会と連携した事業継続や廃業回避、円滑な事業承継などの支援
・ワーケーションの継続
・ロゲイニング大会や自転車ロードレースなどの誘致開催
・ゆのまえ温泉湯楽里の経営分析
・地域おこし協力隊員とともに新たな環境整備の検討
・湯前駅レールウイングやまんが美術館の改修
・お土産品などのブラッシュアップにかかる経費の補助
・文化財、自然景観、食の提供による交流人口の拡大

③ずっと住み続けられる安らぎの住環境づくり

・生活道路の舗装などの交通安全施設整備
・道路構造物の修繕、更新
・耐震性能を有する水道管の敷設
・駅前団地の建設や駅周辺の環境整備、分譲地の造成
・個人住宅の新築、リフォームなどの支援

④ささえ愛で心温まる福祉づくり

・高齢者生活福祉センター湯愛の入浴施設の改修
・シニアカーの購入費助成
・公立多良木病院の医師の確保などの医療体制の充実に向けた協議
・産科医療体制の充実のための協議

⑤地域をつなぐ人づくり

・出生祝い金、小中学生の入学祝い金や給食費補助、就学旅行費補助、くま川鉄道の定期券購入費助成などの支援
・学校や社会体育施設などの環境整備
・教育の情報化に対応するための学習環境の整備
・湯前まんが美術館に収蔵されている故那須良輔氏の作品や関連資料の有効活用
・熊本県と協力してのマンガイベントの開催

⑥みんなで描き育むまちづくり

・有利な交付金などの活用
・歳入歳出のバランスのとれた計画的で効率的な財政運営

【最後に】

町民の皆さんの幸せを実現することが、行政の最大の使命です。現場第一主義を引き続き掲げ、職員とも業務内容を協議しながら政策を展開していきます。

ブラッシュアップする・より良い状態へ高めさせるという意味である「昇華」を本年度のテーマとし、これまでに築き上げた礎をさらに強化し、今ある地域資源にさらに磨きをかけ、心豊かで、活力があり、未来を創造するまちを目指して、しっかりと前を向いて行動していきます。

湯前町長 **長谷　和人**

Congratulations

熊本県町村会「優良町村表彰」を受賞

３月27日、昨年度の優良町村に本町が選ばれ、熊本県町村会から表彰を受けました。「町長をはじめ、住民みんなの自治振興に寄せる高い熱意」が評価されて受賞。記念品として石川県輪島市の伝統工芸品「輪島塗」の花瓶も受け取りました。

本町のさらなる発展のため、今後も町民の皆さんのご協力をよろしくお願いします。

高い技術で競い合う

4月7日、湯前町消防団（土屋登志久団長）は辞令交付式・消防ポンプ操法大会を、湯前町B＆G海洋センターで開催。

本年度は4人が新たに入団。土屋団長は「団員が減少している中、入団を心から歓迎する。『自分のまちは自分で守る』という強い信念を持って、一日も早く町民の皆さんから信頼される団員となれるよう努力してもらいたい」と話しました。20年以上勤続した退団者4人には長谷和人町長が表彰状を手渡しました。

操法大会小型ポンプの部では馬場（第4分団3部）が巧みな技術とスピードで王座を奪還。ポンプ車の部では全国大会出場を目指す上下染田（第2分団1部）が統率のとれた操法を披露しました。

各部で優勝した馬場と上下染田は、6月16日にあさぎり町で開催予定の郡操法大会に本町を代表して出場します。

6_ 競技前に資機材をきれいに並べることからスタート 7_ 4月に仲間入りした新入団員 8_ 二番員・三番員は息を合わせて吸管を展張

消防団辞令交付式・ポンプ操法大会

1.4_ 指揮者が力強く番員を引っ張る 2_ 安定的な実力を見せる上下染田 3_ ていねいにすばやく余裕ホースをとる最優秀選手賞の平川団員（中里） 5_ 気迫のこもった指揮で最優秀選手賞を獲得した井上団員（上里）

〈退団者〉 ※中途退団含む

○本部
那須俊行　分団長

○特設分団ラッパ隊
那須由香　団員

○上里（1−1）
椎葉　暢　団員
鍋田龍矩　団員
山井英明　団員

○中里（1−2）
山本純也　団員
吉村壽夫　団員

○上下染田（2−1）
尾方総視　団員

○浜川（2−3）
土屋竜信　班長

○浅鹿野（3−1）
右田大輔　班長

○野中田（3−3）
財部亮太　団員
久保田飛鳥　団員

○田上（3−4）
満尾将貴　団員

○上村（4−1）
田口順也　団員

○下村（4−2）
橋本龍平　団員

○馬場（4−3）
高橋颯汰　団員
田中純也　団員

○瀬戸口（4−4）
椎葉勇介　団員

〈入団者〉

○下里・植木（1−3）
稲森　真宙　団員

○野中田（3−3）
日髙祐眞　団員

○上村（4−1）
多良木飛翔　団員

○本部
熊部英恵　団員

▼ポンプ操法大会

○小型ポンプの部
①馬場
②上里
③野中田

○ポンプ車の部
①上下染田

▼最優秀選手賞

○小型ポンプの部
指揮者　井上　聖（上里）
1番員　野田翔平（馬場）
2番員　工藤正明（馬場）
3番員　平川統大（中里）

○自動車ポンプの部
指揮者　瀬谷憲功（上下染田）
1番員　沖松泰豪（〃）
3番員　中田潔裕（〃）
4番員　椎葉浩樹（〃）

▼躍進賞
中里（1−2）
※前回10位から今回6位
瀬戸口（4−4）
※前回11位から今回9位

「まちを守る」

1.2_ 園長の目をしっかりと見て証書を受け取った園児たち 3_ ともに過ごしてきたみんなと最後の合唱 4_ 家族への思いを語る 5_ 大好きな先生たちのお見送りに笑顔を見せる

思い出いっぱいありがとう

3月23日、慈光こども園では16人の園児が卒園の日を迎えました。

厳かな雰囲気の中、堂々と入場してきた園児たち。一人一人、藤岡洋子園長から卒園証書を受け取ると「お父さんお母さんありがとうございます」など、感謝の気持ちを伝えて家族に証書を手渡しました。卒園証書を渡し終えた藤岡園長は「みんなは頑張る力を身につけた。今から広い世界に飛び立ち、何にでも挑戦して頑張ってほしい」と、園児たちにエールを送りました。

園児たちが将来の夢や家族への感謝の気持ちを話す場面では、自分の夢を描いた絵を披露し、家族への感謝の気持ちをつづった手紙をみんなの前で読みました。園児たちが素直な気持ちで描いた手紙の内容に、会場では笑顔や涙が溢れました。

式を終えると、先生たちがつくったアーチを家族と一緒にくぐって、園舎に別れを告げました。

1_ 思いを歌にこめて届ける 2.3_ 6年間の小学校生活の修了と成長の証を受け取る 4_ 大きな希望と期待を胸に卒業 5_ 華やかな衣装に身を包み、ハレの日を迎える

多くの友と学びとともに次のステージへ

3月21日、湯前小学校体育館で同校の卒業証書授与式が開かれ、37人の児童が小学校生活を終えました。

児童らは名前を呼ばれると大きな声で返事をして檀上へ。黒木幸博校長から卒業証書を受け取りました。卒業証書を渡し終えた黒木校長は「人生は、一つしか選べないという選択の連続。決断は自分でしなければならない。3年後には、中学校卒業後はどうするのか、という初めてと同時に大きな人生の選択が待っている。中学校生活を通して『決心』という決断力を高めてほしい。決断力は中学校卒業後も高め続け、大切にしてほしい。頑張って」と、卒業生の背中を押しました。

「門出の詩」では6年間の思い出を涙ながらに振り返り、保護者や先生、地域の皆さんへ感謝の気持ちを届けました。最後は先生から渡された花を手に退場。盛大な拍手に見守られながら、次のステージへの第一歩を踏み出しました。

役場新体制の紹介

４月１日付　※太字は異動・昇格、赤字は係名変更、(　)は兼任

課・局	課長・局長・審議員	主　幹	係	係　長	係　員
総務課	西村 洋一	佐藤 大	総務係	工藤 陽平	山崎 莉奈
			管財防災係	椎葉 泰裕	(後藤 政志)
					(渕上 駿)
					岩本 直樹
			財政係	福山 祐里子	姫野 宏太
			情報統計係	(佐藤 大)	後藤 政志
					渕上 駿
税務町民課	北崎 真介	**黒木 博行**	高齢者医療係	**皆越 克己**	**(黒木 博行)**
			国保年金係	**(黒木 博行)**	**(皆越 克己)**
			町民係	平山 美紀	
		佐藤 由美子	町民税係	**(佐藤 由美子)**	大平 修市
					(松岡 蓮)
			固定資産税係	白川 一雄	**山野 瑛人**
					松岡 蓮
			収納係	**(佐藤 由美子)**	
				(白川 一雄)	
会計室	中園 誠二			(白川 一雄)	**(山野 瑛人)**
					橋本 千晴
					(大平 修市)
					(松岡 蓮)
保健福祉課	髙木 堅介	吉田 真紀	住民福祉係	(吉田 真紀)	(山口 真子)
					岩本 好美
					今井 笑里
			子ども・子育て支援係	椎葉 祐介	(岩本 好美)
					(今井 笑里)
			保健係	**山浦 一美**	野々原 亜紀
					東 和美
					熊部 英恵
			環境衛生係	山口 真子	落合 由衣
			介護保険係	澤田 明日香	(吉田 真紀)
建設水道課	稲森 一彦	植木 圭一郎	管理係	**堤田 真由美**	(西 公文)
					沖松 泰豪
			水道係	西 公文	**(堤田 真由美)**
					(橋本 康平)
			整備係	**那須 信吾**	**橋本 康平**
			災害復旧係	(那須 信吾)	大林 達明
					(橋本 康平)

課・局	課長・局長・審議員	主　幹	係	係　長	係　員
農林振興課	高橋 誠	岩野 浩平	農業振興係	勘米良 康隆	山下 晃希
					(中礼 友志)
			農林整備係	(岩野 浩平)	恒松 翔也
					(山下 晃希)
					中礼 友志
			地域再生戦略推進係	黒木 優士	一柳 颯麗
農業委員会	(高橋 誠)			**那須 文枝**	竹部 圭太
企画観光課	伊藤 賢一郎		**企画商工観光係**	滝上 紘史	(射場 絵美)
					坂本 好
					(多田 恵太)
					野口 和真
			地域振興係	射場 絵美	(滝上 紘史)
					(坂本 好)
					多田 恵太
	荒木 龍二	くま川鉄道再生協議会へ派遣			
議会事務局	赤池 昌信				中山 政人
教育委員会	浅田 徹	山崎 祥子	学校教育係	(山崎 祥子)	豊後 真由
			学校給食共同調理場	(山崎 祥子)	
		栗原 利香	社会教育係	**(栗原 利香)**	松村 祥志
					髙田 菜々美
		赤池 寛子	社会体育係	(赤池 寛子)	安井 佳奈
					尾方 皇太

新規採用職員の抱負

本年度新たに採用された職員に豊富を聞きました！

本年度から保健福祉課で勤務することになりました。社会人１年目で分からないことばかりで、うまくいかないことが多いと思いますが、１日でも早く仕事を覚えられるよう頑張ります。人吉市出身なので、町民の皆さんに顔と名前を覚えてもらえるよう、精一杯頑張りたいと思います。周りの人から信頼される職員・まちにくわしい職員になれるよう、一日一日を大切にして頑張っていきたいと思います。町民のみなさんと交流できる場には積極的に参加します。まちのことは、まだまだ知らないことが多く、勉強中ですので、いろいろ教えていただければうれしいです。これからどうぞよろしくお願いします。

よろしくお願いします！

保健福祉課(栄養士)
熊部 英恵(はなえ)(22＝人吉市)

長年の経験を力に
生涯現役の気持ちで勤務

観光振興を担当する地域おこし協力隊として４月１日に寺本俊彦さん（68 ＝上里１）が着任しました。任期は令和９年３月末までの３年間です。

【あいさつ】

私は熊本市で生まれ、熊本市で30 年間、福岡市で32 年間過ごしました。定年（65 歳）を福岡市で迎え、定年後は田舎に移住して人のために・人が喜ぶ仕事がしたいと思い、地域おこし協力隊を希望。令和３年10 月に山口県岩国市の地域おこし協力隊に着任しました。総務省の趣旨に賛同して応募しましたが、実際に活動してみると受け入れ自治体との温度差を感じました。アドバイザーの助言もあり、ほかの自治体の地域おこし協力隊に応募することを決めました。人生の終活を考えると生まれ故郷の熊本県に定住したいと思い、熊本県内で募集中だった約30 件の中から湯前町の募集に興味を持ち、応募しました。面接で湯前町を訪れたとき、第一に住みやすそうな土地であると感じ、第二に役場職員の皆さんがいきいきとして働いている姿を見て、骨を埋める覚悟で移住を決めました。仕事では過去のスキルと協力隊として活動した２年半の経験を生かし、湯前町と町民の皆さんのために生涯現役で精一杯勤めます。どうぞよろしくお願いします。

教師としての経験も生かし、
まちの発展に尽力

社会体育振興を担当する地域おこし協力隊として４月１日に中村善治さん（60 ＝上里３）が着任しました。任期は令和９年３月末までの３年間です。

【あいさつ】

埼玉県から地域おこし協力隊として移住してきました。昭和63 年に埼玉県の商業科の教員となり、深谷商業高校・情報処理教育センター・鴻巣高校・羽生実業高校・熊谷商業高校で36年間、高校教員として務めてきました。女子バレーボール部の指導も36 年間続けました。高校教員を退職して次の仕事を探しているときに、湯前町の地域おこし協力隊の募集を見つけ、応募しました。今まで九州に住んだことはありませんでしたが、温暖な気候と、周りの人たちがとても優しく接してくれて、毎日楽しく暮らしています。任期終了後、ゆくゆくは農業をやってみたいという夢があり、第２の人生を湯前町で謳歌するつもりでいます。健康に気を付けて100 歳まで元気に湯前町で活動したいです。どうぞよろしくお願いします。

寺本 俊彦
Toshihiko Teramoto

てらもと としひこ
熊本市出身。熊本商科大学付属高校（現：熊本学園大学付属高校）卒業後、流通業務を30 年、営業業務を15 年務めた。

中村 善治
Yoshiharu Nakamura

なかむら よしはる
愛知県名古屋市出身。高崎市立経済大学（群馬県）卒業後、埼玉県内で36 年間高校教師として勤務した。

Topics

1 将来を深く考える機会に
立志式で将来の夢や目標を発表

３月15日、湯前中学校体育館で同校の立志式が開かれ、２年生（現３年）生徒と保護者が参加。進路選択を控える生徒たちが、自らの将来を深く考え、夢や目標を保護者の前で発表しました。

好きなこと、やってみたいこと、できることなど自己分析したうえで決めた夢や目標は、保育士や救急救命士、眼科専門医、ラーメン屋、ダンスインストラクターなどさまざま。どういう職業なのか、どうしたらなれるのかなど調べ上げ、１枚にまとめました。少し恥ずかしがりながらも、しっかり発表を終えた生徒たちに、保護者たちから温かい拍手が送られました。

2 身体の内外から健康を実感
ゆのまえグリーンパレスがヨガ教室を開催

ゆのまえグリーンパレスは３月23日、ゆのまえ温泉「湯楽里」でお花見ヨガ教室を開催しました。ゆのまえグリーンパレス主催でのヨガ教室は初めての開催で、今回のイベントでは「身体の内外から健康を実感」をテーマに飲食も提供。参加者らは心身ともにリラックスするひと時を過ごしました。

今回はスタジオ和（なごみ）（多良木町）の簑田由希子さんを講師に招きアシスタントとして向江恭子さん（植木）も来場。あいにくの雨でお花見しながらとはいかなかったものの、子どもを含む多くの参加者で会場はいっぱいになりました。

3 まちへの恩返しと活動した７年間
川邉美智子さんに厚生労働大臣感謝状を伝達

３月28日、湯前町保健センターで厚生労働大臣感謝状伝達式を開き、昨年11月末で民生児童委員を勇退した川邉美智子さん（71＝上里３）に長谷和人町長が感謝状を手渡しました。同感謝状は民生児童委員を６年以上務めた人に贈られるもので、川邉さんは平成28年12月～昨年11月まで活動。７年の間に中里１・２区と上里３区を担当し、多くの町民を手助けしてきました。

感謝状を受け取った川邉さんは「お願いされた当初は『何で私？』と思ったが、まちへの恩返しと思って活動してきた。最後はやってよかったと思えた」と長年の活動を振り返りました。

4 楽しい学校生活を送るために
湯前小児童が交通安全を学ぶ

４月16日、湯前小学校で交通安全教室が開かれ、１・２年生は道路の歩き方を、３～６年生は自転車で道路を走行するときの注意点などを学びました。ことしも多良木警察署や民生児童委員会、交通安全母の会が協力。児童らの安全を見守りながら、一人一人に優しく指導しました。

交通安全母の会の会長、苗床由美さん（野中田２）は「車だけではなく、歩行者も注意が必要。道路への飛び出しなどは絶対にしないで、楽しい学校生活を送ってほしい」と、町内を歩き終えた１・２年生に話しました。

History

湯前歴史散歩
湯前に電灯が灯ったころの話

湯前に電気が開通したのは、いつだったのでしょうか。隣の『水上村史』によると、大正9（1920）年5月1日、岩野に初めて電灯が点灯したとあります。湯前の俳人、井上微笑（びしょう）も大正9年の夏ごろに「電灯しばしば消ゆ」と題して「闇に飛 それと知られぬ 火（ひ）取虫（とりむし）」という句を詠んでいます。以上のことから、大正9年ごろには湯前に電気が開通していたと思われます。

子どものころの那須良輔

那須良輔の「電気随想（ずいそう）」

昭和54年3月23日の「電気新聞」に那須良輔の「電気随想」が掲載されていて「湯前に電灯がともったのは、大正10年ごろだったと思う」と述べています。子どもたちは、杉丸太の電柱が建てられ、架線されてゆくのを毎日見守っていたそうです。当時の様子が興味深く書かれているので、一節を紹介したいと思います。

架線工事ごっこ

「私が小学校の一年生のころのことである。架線工のおじさん達が腰に電線切りのペンチなどを下げて、地下足袋（じかたび）の裏に歯のついた金具をつけ、電柱にスルスルと登る姿がとても〝かっこ〟よく見えたものだ。

当時私は大変な悪童で、村中の高い木には猿のように登って、すべて征服したものである。しかし直立した電柱には簡単には登れないことが分かっていただけに、地下足袋の裏につける金具がうらやましくて仕方がなかった。

それからというものは、村中の悪童の間に架線工事ごっこが流行した。トタンの切れはしを拾ってきて、下駄や藁（わら）草履（ぞうり）の裏に針金でくくりつけ、電柱に登ろうと試みるのだが、真似ごとの金具なので歯が立たず、みな失敗に終わった。しかし悪童達の架線遊びはエスカレートして、こんどは山へ行ってアケビやフジズルをとってきて、庭先の木から木へと張り巡らすのであった」

那須良輔は昭和42年『人吉文化』11月号に寄稿した「ふるさとの記」にも架線工事ごっこ（電気屋ごっこ）のことを書いています。よほど思い出深かったのでしょう。しかし、大正13年に国鉄湯前線が開通すると、電気屋ごっこに替わって汽車ごっこが流行の第一線となったということです。昔の子供たちも流行には敏感だったようです。

「電気随想」には架線工事ごっこのほかにも、電灯が灯ってランプの火屋（ほや）磨きから解放されたことや、まだ電気が開通していなかった椎葉村から親戚（しんせき）が訪ねてきて、電灯の明かりに驚き、帰るときに電球だけを買って帰り、ひもの先にぶら下げたが明かりがつかないとこぼした、という話などが紹介されていて、興味が尽きません。

教育課 学芸員 松村 祥志（しょうじ）

昭和３年ごろの里宮通りの写真には電柱がはっきりと写っています

NEWS 1

「マンガ県くまもと展」とのコラボ

マンガ県くまもとと湯前まんが美術館展　好評開催中

湯前まんが美術館特別展示室では、先月20日から「マンガ県くまもとと湯前まんが美術館展」を開催。今回の展示は、昨年夏にくまもと文学・歴史館（熊本市）で開催された「マンガ県くまもと展」の出品資料とともに、本町の「まんがのまちづくり」32年の歴史を感じることができる特別展です。「マンガ県くまもと展」からは熊本県出身のマンガ家や、県内の学校で学んでいたマンガ家など、熊本にゆかりがあるマンガ家たちから贈られた超貴重な色紙がずらり！『巨人の星』の川崎のぼる先生や『ポーの一族』の萩尾望都先生など「あの先生も！？」と驚くこと間違いなしのコレクションです。湯前まんが美術館からは「ゆのまえ漫画フェスタ」で人気マンガ家が描いたイラストや「ザ！まんが教室」のライブペインティング作品など、ここでしか見られない資料が出品されています。

本展はなんと入場料が全員無料！湯前町民に限らず、どなたでも無料です。会期は今月末までですので、お早めにご来場ください。

マンガ県くまもとと湯前まんが美術館展

●**会　　期**　5月31日まで

●**会　　場**　湯前まんが美術館特別展示室

●**開館時間**　9:30～17:00

●**入 場 料**　無料

※まんが美術館・中央公民館・図書館の改修工事のため、臨時休館することがあります。休館するときは事前にホームページなどでお知らせします

Pickup

広報湯前 良輔アーカイブ展

湯前まんが美術館でデジタルアーカイブされた、那須先生の魅力あふれる作品をピックアップ！

『水神様』

※下染田公民分館で複製原画を展示中

故 **那須 良輔** 先生

那須先生のことば

私の少年の頃は、谷川の水を口づけで飲んだ。おいしい水であった。父は初夏、裏の竹やぶの泉の湧き口に、初なりの茄子と榊（さかき）の枝を供えた。水の神へのお礼である。

—那須良輔『一筆啓上（いっぴつけいじょう）』（1985年5月15日発行：熊本日日新聞）

NEWS 2

まんが美術館の改修工事が始まります

一部エリアで入場制限などがあります

今月からまんが美術館展示室などの改修工事が始まります。開館から30年以上が経過した歴史ある美術館。温かな雰囲気はそのままに、より魅力あふれる美術館に生まれ変わります！

工事期間中は一部エリアの入場が制限されます。作業内容によっては臨時休館することもありますので、ご来館前に美術館ホームページやSNSをご確認ください。

工事の準備が進められる展示室

リニューアルを控える湯前まんが美術館

湯前まんが美術館 Yunomae Manga Museum 那須良輔記念館

▲SNSでまんが美術館の最新情報を発信中。ぜひフォローをお願いします！

アカウント：@yunomae_manga

X（旧Twitter）

Instagram

Information

公民分館や店舗などに展示しませんか？

那須良輔作品の複製原画を無料で展示

那須先生の複製原画を町内どこでも無料で展示できます！「下町橋」「都川」など湯前町を描いた作品や「熊本城」「球磨川」など熊本をモチーフにした作品も。展示作品の提案から設営まで、美術館スタッフが行います。お気軽に美術館までお問い合わせください。

下染田区公民分館

Information

那須先生の作品画像を無料で利用可能！

まんが美術館に収蔵されている那須先生の作品画像を無料で利用できます。利用したいときは申請書を教育課に提出してください。くわしくは教育課に問い合わせるか、まんが美術館ホームページで確認してください。

教育課　☎0966(43)2050

ホームページ

高橋 颯希（さつき） 隊員

中尾 章太郎 隊員

保健 あなたも「命の門番」になろう ～ゲートキーパーって何だろう～

ゲートキーパーとは別名「命の門番」と呼ばれる、悩んでいる人に気づき声をかけてあげられる人のことです。

ストレスは人生に必要なもので無くすことはできませんが、溜まった状態が続くと、身心ともに不調が起きることがあります。自分自身が何かに悩み落ち込むこともあれば、大切な人の疲れた心に気づくこともあると思います。大切な人のことがとても心配になったとき「何かできることはないか」と悩んだ経験はありませんか？厚生労働省が調査した結果では、４人に１人が「本気で自殺を考えたことがある」と回答しています。ゲートキーパーには特別なことが求められるわけではありません。優しく声をかけられることで悩んでいる人にとっては大きな支えになります。

誰も自殺に追い込まれない地域づくりを目指し、ゲートキーパー養成講座が各地で開催されています。本町でも開催を予定していますので、ぜひお気軽にご参加ください。

【ゲートキーパーの４つの役割】

- 変化に気づく
- じっくりと耳を傾ける
- 支援先につなげる
- 温かく見守る

保健師 **野々原 亜紀**

（参考：厚生労働省ホームページ／熊本県精神保健福祉センター発行「ストレスケアガイドブック」「ゲートキーパーを知っていますか？」）

栄養 鉄分で疲れに負けない体づくり

“体が疲れやすい”“休んでも疲れが抜けない”と感じることはありませんか？疲れを感じるときは、血液をつくるのに役立つ『鉄分』が不足しているのかもしれません。毎日の食事に鉄分を少しずつ取り入れ、疲れに負けない体を作りましょう！

※鉄推奨量…男性7.5mg/日　女性（月経なし）6.5mg/日（月経あり）10.5mg/日
日本人の食事摂取基準（2020版）より

■鉄を多く含む食品

〈ヘム鉄〉※体に吸収されやすい
豚レバー・鶏レバー・牛もも肉・マグロ赤身

〈非ヘム鉄〉※体に吸収されにくい
あさり水煮・厚揚げ・小松菜・ほうれん草・納豆・卵黄

■鉄の吸収を助ける栄養素

〇たんぱく質…肉、魚、卵など　〇ビタミンC…果物、野菜など

Recipe

あさりとひじきの炊き込みご飯

【材料（４人分）】
米…２合　あさり水煮缶…１缶乾燥ひじき…15㌘　人参…1/4本　油揚げ…１枚　水…適量　みりん…30cc　酒…30cc　濃口しょう油…30cc　塩…小さじ1/5　枝豆…40㌘

【作り方】
①米を洗って水に浸ける
②あさりと戻したひじき、短冊に切った人参、油揚げ、調味料を釜の中に入れて炊く
③炊きあがったら、軽く混ぜて枝豆を散らす

管理栄養士 **田中 朋子**

環境 分別のコツを身につけましょう

ごみの分別のコツを身につけ、日ごろのごみ出しをスムーズに進めましょう。

①ごみを捨てる段階で分別する
事前に分別しておくとごみ出しが楽になります

②ごみの区分の数だけごみ箱を用意する
「可燃」「不燃」など区分ごとにごみ箱を用意し、それぞれのごみ箱へ入れるようにしましょう ※ごみ箱はフタ付きがおすすめです

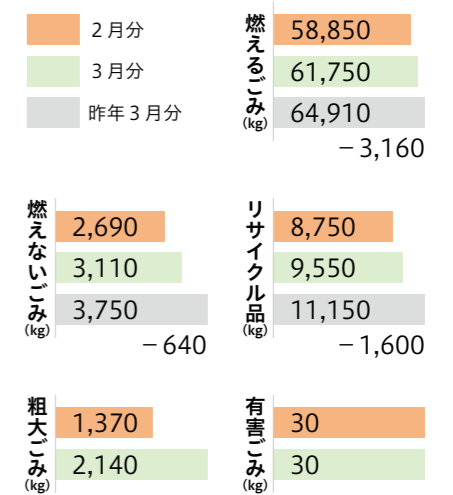
③ごみの分別表をごみ箱付近に貼っておく
分別の迷いや間違いを防ぐことができます

④捨てる前に洗えるものはしっかり洗う
リサイクルできるものは、きれいに洗って出すのが基本です。ほかにも保管している間の嫌な臭いなどを防ぐことができます

⑤ごみを小さくする
かさばるごみは小さくしておくと、無駄に場所を取らずに済みます

※資源ごみとなるペットボトルやスチール・アルミ缶は潰さずに出してください

２月の一人当たりのごみの量 ※リサイクル品を除く
19.26kg（先月から1.29kg増）

区分	２月分	３月分	昨年３月分	増減
燃えるごみ（kg）	58,850	61,750	64,910	－3,160
燃えないごみ（kg）	2,690	3,110	3,750	－640
リサイクル品（kg）	8,750	9,550	11,150	－1,600
粗大ごみ（kg）	1,370	2,140		
有害ごみ（kg）	30	30		

５月の不燃物収集は **1・15日**（第１・３水曜日）です
※５月３日（金・祝）のごみ収集はありません

本の世界

中央公民館図書室 ☎0966（43）2050　【平　日】8：30～17：00　【土日・祝】9：30～17:00

嘘の木
フランシス・ハーディング（著）ほか・東京創元社

世紀の大発見、翼のある人類の化石が捏造だとの噂が流れ、発見者であるサンダリー博士一家は世間の目を逃れるように島へ移住する。そんな中、博士が謎の死を遂げ、死因に疑問を抱いた娘は事件を密かに調べ始める…。

ぼくはあと何回、満月を見るだろう
坂本 龍一（著）・新潮社

自らに残された時間を悟り、教授は語り始めた。創作や社会運動を支える哲学、国境を越えた多彩な活動、坂本家の歴史と家族に対する想い、ガンと共に生きること、そして自分が去ったあとの世界について—。

なんだろう　なんだろう
ヨシタケ シンスケ（著）・光村図書出版

いつものように学校に向かうぼく。途中で会った友だちのお母さんから「学校どう?楽しい?」って聞かれた。「あれ、楽しいってどんな気持ちなんだろう…」。ふとした瞬間に浮かぶ「なんだろう」を徹底追究。

No Worries,Mom!
Yoko Hyodo（著）ほか・石田製本株式会社

日本の子どもたちへ向けた、英語の絵本！心配性なお母さんゾウと、何でもポジティブに乗り越える子ゾウのお話です。

Youth
青年団だより

新広報部長の多田恵太(25 ＝馬場)です！１年間よろしくお願いします！本年度の役員を紹介します！

広報部長 **多田 恵太**

若者の力で湯前町を盛り上げましょう！

湯前町青年団では、町内にゆかりのある若者が団結し、まちを活性化させるために、さまざまなイベントを行っています。本年度も青年団の活動の様子を発信していきます。お楽しみに！

令和６年度 役員			
団長	工藤 祐二	副団長	工藤 孝昭
副団長	髙橋 颯希	事務局	一柳 颯麗
文化生活部長	尾方 皇太	体育部長	中山 政人
企画部長	中礼 友志	社会産業部長	野田 智央
広報部長	多田 恵太	会計	一柳 颯麗
監事	坂口 真紀子	監事	大平 修市

【新入団員募集】

私たちと一緒に青年団で活動しませんか？就職などで初めて湯前町に来た人や、湯前町に久しぶりに帰ってきた人など、どんな人でも同年代の友達ができたり、湯前町のことを知ることができたりするチャンスです！活動は公式Instagram(インスタグラム)で発信しますので、ぜひチェックしてみてください！

青年団 Instagram

Sport
B&G 活動

B&G湯前海洋クラブ会員を募集します！

B&G 湯前海洋クラブはカヌー教室や自然学習といった野外活動が多く、海洋性スポーツの楽しさを体験できます。ライフジャケットや身近なものを使った、水辺で自らの身を守る方法も学べます。

カヌーに乗ってみたい人、スタンドアップパドルボード(SUP(サップ))で水辺を楽しみたい人、ぜひ海洋クラブに入って体験しませんか？

※入会キャンペーンとして、５月中に入会した人にはB&G オリジナルグッズ(T シャツ予定)をプレゼント！

■対 象 者　湯前小１年生～湯前中３年生

※小学１～３年生は、活動時必ず保護者同伴

■活動内容　カヌー教室、スタンドアップパドルボード体験、自然散策、防災学習、水辺の安全教育、県内海洋クラブとの交流大会、海水浴　など

■開 講 式　６月１日(土)

■年 会 費　1000 円/ 人

■申込方法　５月に小・中学校から配布される募集チラシに必要事項を記入し、年会費と合わせて海洋センターに提出

■問 合 先　B&G 海洋センター　☎0966(43)4555

B&G 海洋センター **安井 佳奈**

※写真は菊池恵楓園歴史資料館ホームページから転載

つなぐゆのまえ ―人権のひろば―

▼ハンセン病と人権
隔離政策廃止後も続く苦しみ

菊池恵楓園歴史資料館

菊池恵楓園(きくちけいふうえん)歴史資料館ホームページ

ハンセン病とは？

ハンセン病は感染原因がわからなかったために、不治の病や遺伝する病気と考えられ、恐ろしい病気と思われていました。明治６(１８７３)年にハンセン博士が「らい菌」による感染症であることを発見。治療法も確立し、治癒する病気となり、とても感染しにくいこともわかりました。

どんな人権課題が？

国は、患者を療養所に隔離する政策を平成８(１９９６)年の「らい予防法」廃止まで続けました。結果、ハンセン病は感染力の強い病気であるとの見方が消え去ることはなく、偏見が助長され、入所者だけでなく家族もさまざまな差別を受けてきました。

隔離政策廃止後は？

国は療養所入所者などの患者・回復者に謝罪し、新たな補償制度や療養所に入所していない人にも給与金制度を設けました。ほかにも、家族への補償や法整備でハンセン病問題は解決に向けて前進していますが、ハンセン病患者・回復者と家族の人権と尊厳は、完全に回復したわけではありません。現在も故郷に帰れない回復者や回復者の家族であることを明かせない人が多く、今もなお苦しみや悲しみを抱えています。

解決に向けて

私たちは、私たちの社会が患者・回復者と家族に大きな苦痛を与えてきたことを、社会の一員として深く心に刻み、差別や偏見の解消に努めていきましょう。ハンセン病の歴史や知識を正しく学び、理解して、二度と同じ過ちを繰り返さないようにしなければなりません。

地域人権教育指導員
窪田 龍記(たつき)

ハンセン病についてくわしく学べる資料館

町民憲章
Town's People Charter

一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。

５月の表紙

プライドをかけて

４月７日に開かれた操法大会では部のプライドをかけた熱い戦いが繰り広げられました。(写真は小型ポンプの部で優勝した馬場)

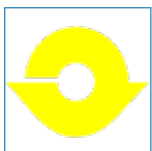
撮影場所　湯前町B&G海洋センター

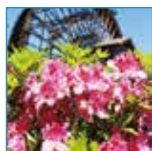
Yunomae 広報湯前 Since1962.
5 May 2024 Vol.515
令和6年5月1日発行第515号
編集・発行／湯前町役場総務課
〒868-0621 熊本県球磨郡湯前町1989-1 TEL:0966(43)4111 HP:https://www.town.yunomae.lg.jp/
印刷／㈲ソーゴーグラフィックス

新生活のはじまり。

４月９日、湯前小・中学校の入学式が開かれ、湯前小に19人、湯前中に38人が新たに仲間入り。多くの先輩たちに歓迎される中、大きな希望と少しの不安を胸に、新生活のスタートを切りました。

UD FONT by MORISAWA
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

ゆのまえ
心豊かで、活力があり、未来を創造する町

町章

町の鳥「メジロ」

町の花「ツツジ」

町の木「ヒノキ」

町ホームページ

町公式LINE（ライン）

町公式instagram（インスタグラム）